



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月1日

上場会社名 AGC株式会社 上場取引所 東
コード番号 5201 URL <https://www.agc.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役・社長執行役員 (氏名) 平井 良典
問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 小川 知香子 TEL 03-3218-5603
半期報告書提出予定日 2024年8月5日 配当支払開始予定日 2024年9月6日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け説明会）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 中間利益		中間純利益		親会社の所有者に 帰属する中間純利益		中間包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	1,015,195	3.0	56,690	△11.9	△92,388	—	△106,744	—	△114,500	—	79,314	△50.9
2023年12月期中間期	985,317	0.7	64,336	△44.2	65,970	△43.9	51,118	△46.3	40,578	△43.0	161,462	△42.1

	基本的1株当たり 中間純利益	希薄化後1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	△540.26	△540.26
2023年12月期中間期	185.21	184.75

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	2,957,550	1,702,858	1,476,965	49.9
2023年12月期	2,932,991	1,654,338	1,447,080	49.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	105.00	—	105.00	210.00
2024年12月期	—	105.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	105.00	210.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益		親会社の所有者に 帰属する当期純利益		基本的1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100,000	4.0	130,000	0.9	△42,000	—	△78,000	—	△95,000	—	△448.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有

(注) 詳細は9ページ「1. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)、(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2024年12月期中間期	217,434,681株	2023年12月期	217,434,681株
2024年12月期中間期	5,164,339株	2023年12月期	5,256,180株
2024年12月期中間期	211,933,883株	2023年12月期中間期	219,091,599株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループの経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみで全面的に依存して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなど様々な要素により、見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、補足説明資料 (2024年12月期第2四半期業績説明会資料) を作成しており、T D n e t で本日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 要約中間連結財政状態計算書	2
(2) 要約中間連結純損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	4
(要約中間連結純損益計算書)	4
(要約中間連結包括利益計算書)	5
(3) 要約中間連結持分変動計算書	6
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(重要性がある会計方針)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報)	11
(その他収益及びその他費用)	13
(重要な後発事象)	13

1. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間末 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	146,061	108,874
営業債権	338,850	340,140
棚卸資産	454,056	473,099
その他の債権	60,530	52,619
未収法人所得税	18,098	16,229
その他の流動資産	24,280	33,670
小計	1,041,878	1,024,633
売却目的で保有する資産	-	7,405
流動資産合計	1,041,878	1,032,038
非流動資産		
有形固定資産	1,457,950	1,529,777
のれん	101,130	49,512
無形資産	72,093	57,550
持分法で会計処理されている投資	27,633	28,613
その他の金融資産	83,269	81,855
繰延税金資産	39,677	41,717
その他の非流動資産	109,357	136,485
非流動資産合計	1,891,112	1,925,512
資産合計	2,932,991	2,957,550

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間末 (2024年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	206,566	194,778
短期有利子負債	121,637	109,203
1年内返済予定の長期有利子負債	127,810	107,168
その他の債務	216,240	228,122
未払法人所得税	14,051	22,305
引当金	1,997	1,979
その他の流動負債	28,994	31,453
小計	717,298	695,010
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	-	9,056
流動負債合計	717,298	704,067
非流動負債		
長期有利子負債	445,561	436,628
繰延税金負債	37,869	38,959
退職給付に係る負債	50,026	50,607
引当金	10,973	8,866
その他の非流動負債	16,922	15,563
非流動負債合計	561,354	550,625
負債合計	1,278,652	1,254,692
資本		
資本金	90,873	90,873
資本剰余金	97,056	95,774
利益剰余金	872,547	742,883
自己株式	△27,338	△26,804
その他の資本の構成要素	413,941	574,237
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,447,080	1,476,965
非支配持分	207,258	225,893
資本合計	1,654,338	1,702,858
負債及び資本合計	2,932,991	2,957,550

(2) 要約中間連結純損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

(要約中間連結純損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	985,317	1,015,195
売上原価	△749,118	△774,966
売上総利益	236,198	240,229
販売費及び一般管理費	△172,758	△184,444
持分法による投資損益	896	905
営業利益	64,336	56,690
その他収益	12,741	15,222
その他費用	△12,156	△162,428
事業利益(△は損失)	64,921	△90,515
金融収益	10,225	6,926
金融費用	△9,176	△8,799
金融収益・費用合計	1,049	△1,873
税引前中間利益(△は損失)	65,970	△92,388
法人所得税費用	△14,852	△14,356
中間純利益(△は純損失)	51,118	△106,744
親会社の所有者に帰属する中間純利益(△は純損失)	40,578	△114,500
非支配持分に帰属する中間純利益	10,540	7,755
1株当たり中間純利益		
基本的1株当たり中間純利益(△は純損失)(円)	185.21	△540.26
希薄化後1株当たり中間純利益(△は純損失)(円)	184.75	△540.26

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益 (△は純損失)	51,118	△106,744
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	15,975	18,658
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の 純変動	7,052	6,043
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△7	△0
純損益に振り替えられることのない項目合計	23,021	24,702
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△2,790	1,519
在外営業活動体の換算差額	90,113	159,836
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	87,323	161,356
その他の包括利益(税引後)合計	110,344	186,059
中間包括利益合計	161,462	79,314
親会社の所有者に帰属する中間包括利益	136,173	53,102
非支配持分に帰属する中間包括利益	25,288	26,212

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
期首残高	90,873	97,094	889,827	△26,586	9,405	27,294
当期変動額						
中間包括利益						
中間純利益	—	—	40,578	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	16,264	7,040
中間包括利益合計	—	—	40,578	—	16,264	7,040
所有者との取引額等						
配当	—	—	△23,316	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△31,498	—	—
自己株式の処分	—	—	△173	496	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	△108	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	3,956	—	—	△3,956
株式報酬取引	—	13	—	—	—	—
その他企業結合等	—	△6	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△101	△19,533	△31,002	—	△3,956
期末残高	90,873	96,992	910,871	△57,589	25,670	30,378

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	2,321	300,024	339,046	1,390,254	195,335	1,585,590
当期変動額						
中間包括利益						
中間純利益	—	—	—	40,578	10,540	51,118
その他の包括利益	△2,726	75,017	95,595	95,595	14,748	110,344
中間包括利益合計	△2,726	75,017	95,595	136,173	25,288	161,462
所有者との取引額等						
配当	—	—	—	△23,316	△15,779	△39,095
自己株式の取得	—	—	—	△31,498	—	△31,498
自己株式の処分	—	—	—	322	—	322
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	△108	△1,183	△1,291
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△3,956	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	13	—	13
その他企業結合等	—	—	—	△6	—	△6
所有者との取引額等合計	—	—	△3,956	△54,593	△16,962	△71,556
期末残高	△404	375,041	430,686	1,471,835	203,661	1,675,496

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
期首残高	90,873	97,056	872,547	△27,338	29,737	25,317
当期変動額						
中間包括利益						
中間純利益(△は純損失)	—	—	△114,500	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	18,479	6,037
中間包括利益合計	—	—	△114,500	—	18,479	6,037
所有者との取引額等						
配当	—	—	△22,278	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△1,252	—	—
自己株式の処分	—	—	△191	1,786	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	5	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	7,306	—	—	△7,306
株式報酬取引	—	△1,281	—	—	—	—
その他企業結合等	—	△5	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△1,281	△15,163	533	—	△7,306
期末残高	90,873	95,774	742,883	△26,804	48,217	24,049

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△6,167	365,053	413,941	1,447,080	207,258	1,654,338
当期変動額						
中間包括利益						
中間純利益(△は純損失)	—	—	—	△114,500	7,755	△106,744
その他の包括利益	1,693	141,391	167,602	167,602	18,456	186,059
中間包括利益合計	1,693	141,391	167,602	53,102	26,212	79,314
所有者との取引額等						
配当	—	—	—	△22,278	△7,551	△29,830
自己株式の取得	—	—	—	△1,252	—	△1,252
自己株式の処分	—	—	—	1,595	—	1,595
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	5	△25	△19
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△7,306	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	△1,281	—	△1,281
その他企業結合等	—	—	—	△5	—	△5
所有者との取引額等合計	—	—	△7,306	△23,217	△7,576	△30,794
期末残高	△4,473	506,445	574,237	1,476,965	225,893	1,702,858

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益 (△損失)	65,970	△92,388
減価償却費及び償却費	85,860	91,528
減損損失	561	119,182
受取利息及び受取配当金	△6,779	△6,115
支払利息	8,667	8,417
持分法による投資損益	△896	△905
固定資産除売却損益	1,940	1,871
営業債権の増減額	△1,840	13,162
棚卸資産の増減額	△16,295	△5,670
営業債務の増減額	△22,207	△21,945
その他	12,719	52,062
小計	127,700	159,199
利息及び配当金の受取額	6,970	7,219
利息の支払額	△8,354	△8,767
法人所得税の支払額又は還付額	△36,937	△15,423
営業活動によるキャッシュ・フロー	89,378	142,227
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△103,363	△115,527
有形固定資産の売却による収入	1,291	681
その他の金融資産の取得による支出	△446	△384
その他の金融資産の売却及び償還による収入	15,515	15,716
関係会社又はその他の事業の売却による収入	1,097	22,121
その他	△2,187	△851
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,094	△78,243
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期有利子負債の増減	59,640	△18,088
長期有利子負債の借入及び発行による収入	49,298	15,467
長期有利子負債の返済及び償還による支出	△86,772	△74,361
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△5,136	△12
非支配持分からの払込みによる収入	244	263
自己株式の取得による支出	△31,498	△1,252
配当金の支払額	△23,316	△22,278
非支配持分への配当金の支払額	△16,330	△7,815
その他	233	855
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,635	△107,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,466	6,832
売却目的で保有する資産に含まれる現金及び現金同等物の増減額	-	△781
現金及び現金同等物の増減額	△40,885	△37,187
現金及び現金同等物の期首残高	209,716	146,061
現金及び現金同等物の中間期末残高	168,830	108,874

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループの要約中間連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、当連結会計年度より、以下の基準書をそれぞれの経過措置に準拠して適用しております。以下の基準書の適用が、当社グループの要約中間連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

基準書	基準名	概要
IFRS第16号 (2022年9月改訂)	リース	セール・アンド・リースバックにおけるリース負債
IAS第1号 (2020年7月改訂)	財務諸表の表示	負債の流動負債又は非流動負債への分類
IAS第1号 (2022年10月改訂)	財務諸表の表示	特約条項付きの非流動負債
IAS第7号 (2023年5月改訂)	キャッシュ・フロー計算書	サプライヤー・ファイナンス契約
IFRS第7号 (2023年5月改訂)	金融商品：開示	サプライヤー・ファイナンス契約

(重要性がある会計方針)

要約中間連結純損益計算書における「営業利益」は、当社グループの業績を継続的に比較・評価することに資する指標であります。「その他収益」及び「その他費用」の主な内訳には、為替差損益、固定資産売却益、固定資産除却損、減損損失、事業構造改善費用などがあります。「事業利益」には、金融収益・費用及び法人所得税費用を除いた全ての収益・費用が含まれております。

なお、当中間連結会計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

(会計上の見積りの変更)

当社グループの要約中間連結財務諸表の作成において、資産、負債、収益及び費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を設定しております。そのため、会計上の見積りと実績は異なることがあります。

当社グループの要約中間連結財務諸表で認識する金額に重要な影響を与える見積り及び仮定は、下記(減損損失)に記載している事項を除き、原則として前連結会計年度と同様であります。

見積り及びその仮定は継続して見直しております。これらの見積り及び仮定の見直しによる影響は、その見積り及び仮定を見直した会計期間及びそれ以降の会計期間において認識しております。

(減損損失)

当中間連結会計期間において、ライフサイエンスセグメントに含まれているバイオ医薬品原薬及び遺伝子・細胞治療医薬品の開発製造の受託を営むAGC Biologics, Inc.については、主にバイオベンチャーへの資金流入減によるバイオ医薬品原薬及び遺伝子・細胞治療医薬品市場の需要低迷からの回復遅れ等により営業損益が悪化しており、また将来の受注見通し及び稼働見込みの大幅な減少など、当該有形固定資産、無形資産及びのれんが属する資金生成単位(関連する負債を含む)に減損の兆候が認められております。減損テストを実施した結果、同社の5年間の事業計画を基礎とした使用価値に基づき算定した回収可能価額が資金生成単位の帳簿価額を下回ったことから、70,410百万円(うち、のれん12,756百万円、有形固定資産及び無形資産57,654百万円)の減損損失を認識しております。なお、減損テストの判定に使用した割引率(税引前)は16%であります。

また、ライフサイエンスセグメントに含まれているバイオ医薬品原薬の開発製造の受託を営むAGC Biologics, A/Sについては、主にバイオベンチャーへの資金流入減によるバイオ医薬品原薬市場の需要低迷からの回復遅れ並びに新規ラインの立ち上げ遅延及び操業コスト増加等により営業損益が悪化しており、今後も操業コスト増加等が見込まれるため、当該有形固定資産、無形資産及びのれんが属する資金生成単位(関連する負債を含む)に減損の兆候が認められております。減損テストを実施した結果、同社の5年間の事業計画を基礎とした使用価値

に基づき算定した回収可能価額が資金生成単位の帳簿価額を下回ったことから、のれんについて28,904百万円の減損損失を認識しております。なお、減損テストの判定に使用した割引率(税引前)は15%であります。

さらに、ライフサイエンスセグメントに含まれている遺伝子・細胞治療医薬品の開発製造を営むAGC Biologics, S.p.A.については、主に遺伝子・細胞治療医薬品市場の需要低迷からの回復遅れ等により営業損益が悪化しており、また将来の受注見通しの減少など、当該有形固定資産、無形資産及びのれんが属する資金生成単位(関連する負債を含む)に減損の兆候が認められております。減損テストを実施した結果、同社の5年間の事業計画を基礎とした使用価値に基づき算定した回収可能価額が資金生成単位の帳簿価額を下回ったことから、のれんについて18,980百万円の減損損失を認識しております。なお、減損テストの判定に使用した割引率(税引前)は20%であります。

(セグメント情報)

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、製品・サービス別に、「建築ガラス 欧米」「建築ガラス アジア」「オートモーティブ」「電子」「化学品」「ライフサイエンス」の6カンパニーを置き、各カンパニーは、取扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、グローバルに事業活動を展開しております。

また、「建築ガラス 欧米」、「建築ガラス アジア」カンパニーについては、フロート及び建築加工に係る技術開発や生産に関する情報の共有、気候変動問題に対するGHG削減や製品貢献等の社会的価値創出及び長期的な収益指標等への共通の取り組みを、建築用ガラス事業一体となって進めていること、また、製品及び販売市場の類似性等から、経済的特徴を共有していると判断しております。

以上より、当社グループは、「建築ガラス」「オートモーティブ」「電子」「化学品」「ライフサイエンス」の5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主要な製品の種類は、以下のとおりであります。

報告セグメント	主要製品
建築ガラス	フロート板ガラス、型板ガラス、網入り磨板ガラス、Low-E（低放射）ガラス、装飾ガラス、建築用加工ガラス（断熱・遮熱複層ガラス、防災・防犯ガラス、防・耐火ガラス等）等
オートモーティブ	自動車用ガラス、車載ディスプレイ用カバーガラス等
電子	液晶用ガラス基板、有機EL用ガラス基板、ディスプレイ用特殊ガラス、ディスプレイ用周辺部材、半導体プロセス用部材、オプトエレクトロニクス用部材、プリント基板材料、理化学用製品等
化学品	塩化ビニル、塩化ビニル原料、苛性ソーダ、ウレタン原料、フッ素樹脂、ガス、溶剤、ヨウ素製品等
ライフサイエンス	合成医農薬中間体・原体、バイオ医薬品等

前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					セラミックス・その他	合計	調整額	要約中間連結純損益計算書計上額
	建築ガラス	オートモーティブ	電子	化学品	ライフサイエンス				
外部顧客への売上高	239,175	240,469	141,374	280,603	66,699	16,994	985,317	—	985,317
セグメント間の売上高	609	225	548	2,161	1,317	22,423	27,284	△27,284	—
計	239,784	240,695	141,923	282,764	68,017	39,417	1,012,602	△27,284	985,317
セグメント利益又は損失 (営業利益)	18,595	10,216	2,945	30,911	569	1,389	64,628	△291	64,336
中間純利益	—	—	—	—	—	—	—	—	51,118

セグメント間の取引の価格は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

「セラミックス・その他」では、セラミックス製品、物流・金融サービス等を扱っております。

当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					セラミックス・その他	合計	調整額	要約中間連結純損益計算書計上額
	建築ガラス	オートモーティブ	電子	化学品	ライフサイエンス				
外部顧客への売上高	223,470	251,785	168,620	288,558	61,647	21,112	1,015,195	—	1,015,195
セグメント間の売上高	1,222	79	675	1,863	1,956	21,257	27,054	△27,054	—
計	224,692	251,864	169,295	290,422	63,604	42,370	1,042,249	△27,054	1,015,195
セグメント利益又は損失 (営業利益)	10,163	10,551	20,019	27,663	△14,115	2,374	56,656	33	56,690
中間純利益 (△は純損失)	—	—	—	—	—	—	—	—	△106,744

セグメント間の取引の価格は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

「セラミックス・その他」では、セラミックス製品、物流・金融サービス等を扱っております。

(その他収益及びその他費用)

その他収益

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
為替差益	7,924	12,867
関係会社株式売却益	3,511	—
その他	1,305	2,355
その他収益合計	12,741	15,222

その他費用

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
固定資産除却損	△2,012	△ 1,731
減損損失	△561	△ 119,182
事業構造改善費用	△8,176	△ 1,269
関係会社株式売却損	—	△ 36,482
その他	△1,405	△ 3,762
その他費用合計	△12,156	△ 162,428

当中間連結会計期間の減損損失の主な内容は、(会計上の見積りの変更)に記載の通りであります。

事業構造改善費用に含まれている減損損失は、前中間連結会計期間は6,780百万円であります。当中間連結会計期間はありません。なお、前中間連結会計期間の事業構造改善費用には、関西工場高砂事業所における液晶用ガラス基板製品生産終了に伴い発生した費用が7,529百万円含まれます。

当中間連結会計期間の関係会社株式売却損には、ロシア事業の譲渡による売却損35,999百万円が含まれております。なお、当該関係会社株式売却損は、主として在外営業活動体の換算差額の組替調整によるものであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。